

令和8年度 実践的放射線治療人材育成セミナー Python講習会・初級編（物理士・技師向け）

本講習会では、Google Colaboratoryを使用したPythonの基礎的な使い方・生成AIをプログラミングに活用する方法を学習できます。皆様奮ってご参加ください。

- 1.日 時 令和8年8月23日（日） 8時30分 ～ 12時30分
- 2.講習会形式 Web開催 (Zoomウェビナー)
※参加者には Google Colaboratory準備マニュアルをお送りしますので、当日までにご準備をお願いします
- 3.対 象 治療専門医学物理士、医学物理士、放射線治療専門放射線技師、診療放射線技師、放射線治療に興味のある医療スタッフ など
- 4.定 員 Web 500名 ※定員になり次第、受付を終了しますので、予めご了承ください
- 5.参加費 無 料



6.プログラム

時間	タイトル	講師
8:30	開会挨拶	村上 祐司 センター長 (HIPRAC)
8:35	Pythonの重要性	小澤 修一 医学物理士長 (HIPRAC)
9:00	Pythonの基礎	中尾 稔 医学物理士 (HIPRAC)
9:40	DICOM RTの読み書き	早田 将博 診療放射線技師 (HIPRAC)
10:20	休憩	
10:30	簡易的なDICOM画像ビューアの作成	三浦 英治 医学物理士 (HIPRAC)
11:10	Vibe codingの実演	中尾 稔 医学物理士 (HIPRAC)
12:10	総合討論・質疑応答	
12:25	閉会挨拶	中尾 稔 医学物理士 (HIPRAC)



Python（パイソン）は、汎用のプログラミング言語で、コードがシンプルで扱いやすく設計されており、DICOM形式の放射線治療計画データ（DICOM RT）を簡単に扱うことができます。

7.単位取得（申請中）

JBMP認定医学物理教育コースが主催し、かつ機構が認定した講習会（コードF） 3単位

8.注意事項

- ・プログラミングに使用するPCやインターネット環境をご用意ください（Win/Macは問いません）
- ・プログラミングに使用するPCにGoogle Chromeをインストールしてください
- ・Google Colaboratoryを使用するので、Googleアカウントをご用意ください
- ・参加には事前登録用のメールアドレスが必要です
- ・令和8年8月17日（月）までに案内メールが届かない場合は、お問い合わせください

【主催】

一般社団法人広島県医師会、広島がん高精度放射線治療センター（以下HIPRAC）、HIPRAC技術支援ワーキング、広島大学次世代のがんプロフェッショナル養成プラン、広島大学大学院医系科学研究科総合健康科学専攻医学物理士プログラム、NPO法人がんと闘う広島ネットワーク

【 申込締切：令和8年8月14日（金） 16：00 必着 】

広島県医師会ホームページ

11

【 申込締切：令和8年8月14日（金）16：00 必着 】

医療機関名			
所在地	〒	—	TEL
			FAX
受講者氏名	カナ	メールアドレス:	
	漢字	該当する資格に○をつけてください	治療専門医学物理士 ・ 医学物理士 放射線治療専門放射線技師 ・ 診療放射線技師 その他()
参加目的・要望事項 【自由記載】 事前に頂いた質問事項等に関しましては講師に回答して頂く時間を設けております。			

- 
HIPRAC
 Hiroshima High-Precision Radiotherapy Cancer Center
 広島がん高精度放射線治療センター「ハイブラック」

問い合わせ先 広島がん高精度放射線治療センター 事務
 電 話：082-263-1314